

第63回富山県発明とくふう展 内容説明書 (令和7年度)

受付番号	205	学校No.	20
ふりがな	よしざわり お	学校名	黒部市立若栗小学校
氏名	吉澤 理雄	学年	2年
ふりがな	くみかえ ジャングル コースター		
作品名	くみかえ ジャングル コースター		
(特徴)	この作品は、廃材を使って制作した様々なコースターパーツに磁石をつけ、ホワイトボードに貼り付けたものです。コースターパーツには、鈴をつけたり、中が見えるように窓を作ったりしました。自分でパーツを組み換えてコースを作り、ボールを転がして遊ぶことができます。		
(使い方)	<p>① たくさんあるコースターパーツからいくつか選んでホワイトボードに貼り付けたコースを作り、ボールを転がす。</p> <p>② うまいかはないこともあるので、何度も挑戦してうまく転がるようにする。</p> <p>音がなると楽しいと思ひ鈴をつけてみたり、半円の形を生かしてジャンプするようにしたりした。アイスの棒をくっつけてコースを作ったり、中が見えるように窓をあけたりする変なアイデアも。ボールの大きさや形によって、うまくいく時とうまくいかない時があり、成功した時はとてもうれしい気持ちになる。</p>		
大きさ(cm)	(たて) 60	(よこ) 45	(高さ) 10
重さ	約 0.9 kg		
◇ 作品を作った動機や参考にしたものがあれば、下記 ( ) の中に○印をつけて下さい。			
① ( )	テレビ、科学雑誌、参考図書など		
② ( )	発明くふう展、科学館、大学祭、各種のイベントから		
③ (○)	講師や先生、両親などからヒントをもらった		
④ ( )	発明クラブ、理科の学習、各種工作教室から		
⑤ (○)	その他、自分で考えた		

略図(鉛筆書きでもよい)又は写真を貼り付けて作品の特徴を説明して下さい。  
(※審査用にコピー(縮小)しますので、濃く見やすく作成してください。)

ジャングルの中を  
ボールが旅をする  
イメージで作りました。

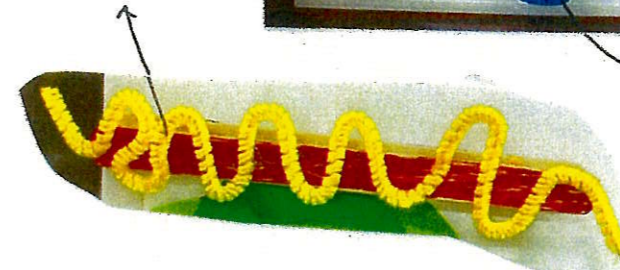
たくさんあるパーツを  
好きにように  
組み合わせ、  
ボールを転がして  
遊ぶ。

アイスの棒を2つ  
使って、レールを作った



ホワイトボード

すべてのパーツに  
磁石をつけ  
自由に組みかえる  
ことができるようにした。

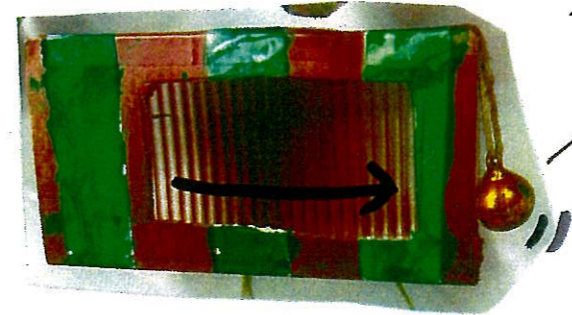


ゴールの池

ドリフトペーパーのし  
を半分にした



ボールが  
とぶように  
した



すずをつけて  
音がなるようにした

【記載注意事項】

- この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
- 従来のもの(方法)と比べて、どこを(何を)どのようにくふうしたか、要点をわかりやすく、図または写真でご説明下さい。
- 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしばってご記入願います。